

1. 実施日時・開催場所

2019 年 10 月 26 日（土）13:30~16:00 台中科技大学

2. テーマ

「日本語教師の役割と教材」

3. 講師

平岩桂子（日本台湾交流協会台北事務所 日本語専門家）

4. 概要

中等教育段階（中学や高校）で教える日本語教師のためのワークショップを行いました。

国際交流基金日本語教授法シリーズ『日本語教師の役割/コースデザイン』の一部を扱い、以下のような内容で講義およびグループワークを行いました。

- ・日本語教師としての仕事の振り返り
- ・自身のビリーフ（信念）を知る
- ・授業準備として必要なこと
- ・教科書の構成や簡単な特徴分析

また、2019 年度国際交流基金海外日本語教師テーマ別研修（21 世紀型スキル）に参加された賈志琳先生（台中市立西苑高校・台中市立台中第一高校）から研修成果の報告がありました。

5. 参加人数

9 名

6. 参加者の意見（アンケートより一部抜粋）

- ・いろいろ勉強になりました。どうもありがとうございます。
- ・今日はいい勉強になりました。ありがとうございます。

7. 今後に向けて

台中での中等教育研修は約 2 年ぶりとなりましたが、台北での研修会同様「中学や高校の日本語教育の課題」について共有し、先生方が課題解決のアイデアを得られるような研修会を目指しました。初めて会う先生方も多かったようですが、研修会を通じて新しい教師仲間ができることは心強いことだと思います。また次回、皆さんと「より良い授業を目指して」話し合いができることを楽しみにしています。

